

2026年3月期

決算説明会

プレゼンテーション資料

2026年5月28日

証券コード 3023



ラサ商事株式会社

<https://www.rasaco.co.jp/>

INDEX

I. 2026年3月期 決算の概要

- 1. 決算概要（連結、セグメント別） …… P 3
- 2. 損益計算書（連結、個別） …… P 5
- 3. 部門別の概況 …… P 7
- 4. 貸借対照表（連結、個別） …… P 13
- 5. キャッシュ・フロー（連結） …… P 17

II. 中期経営計画の進捗状況

- 1. 中期経営計画 重点施策 …… P 19
- 2. 中期経営計画 重点施策の進捗状況 …… P 20

III. 2027年3月期 業績見通し

- 1. 2027年3月期の業績見通し（連結） …… P 22
- 2. 株主還元方針について …… P 23



I. 2026年3月期 決算の概要



ラサ商事株式会社

1. 2026年3月期 ①決算概要（連結）

● 経営環境

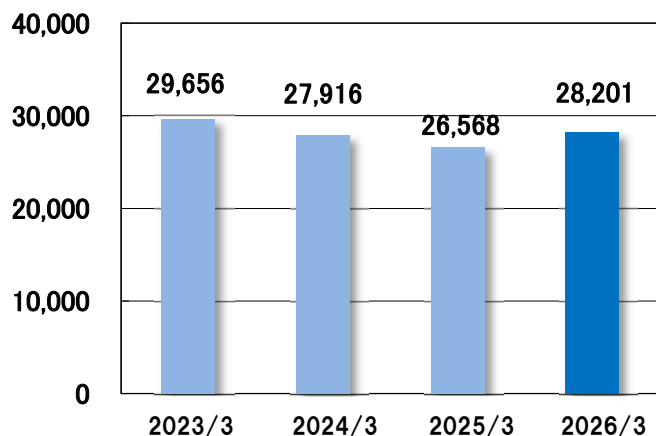
- わが国経済は高い賃上げ率による雇用・所得環境の改善や、人手不足・半導体需要などを背景とする企業の堅調な設備投資等により、景気は緩やかに回復。
- 一方で、中東情勢の影響を受けた原油価格の上昇など地政学リスクの高まりから、エネルギー・原材料価格の高騰や物価上昇、為替相場の変動など依然として先行きは不透明な状況。

● 決算概要

- 売上高と利益は、主に環境設備関連が増収となったことを受けて増収増益。

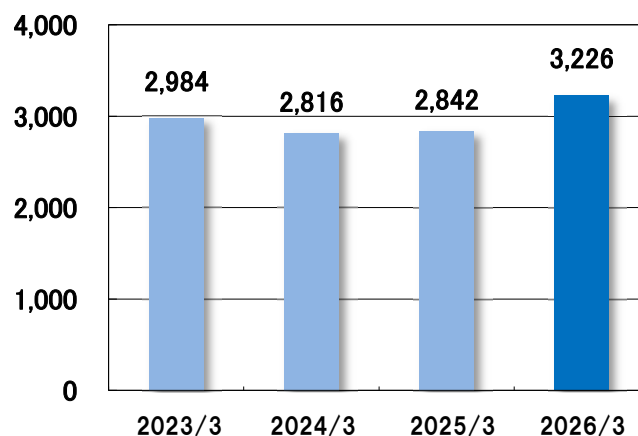
売上高 (百万円)

282億1百万円
(前期比 +6.1%)



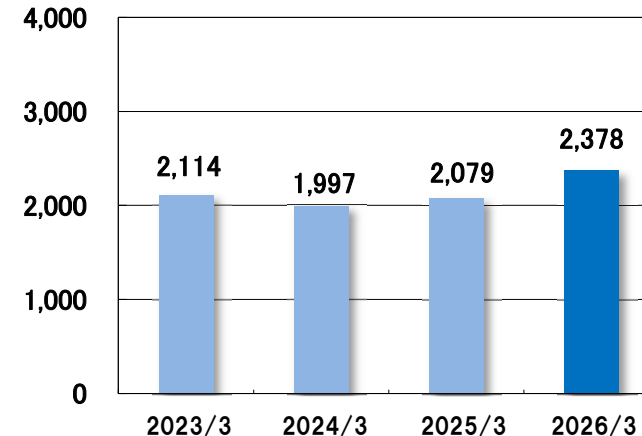
経常利益 (百万円)

32億2千6百万円
(前期比 +13.5%)



当期純利益 (百万円)

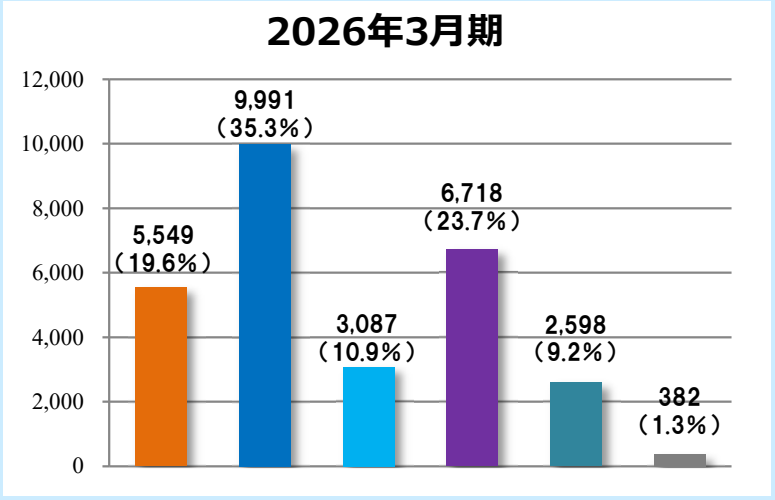
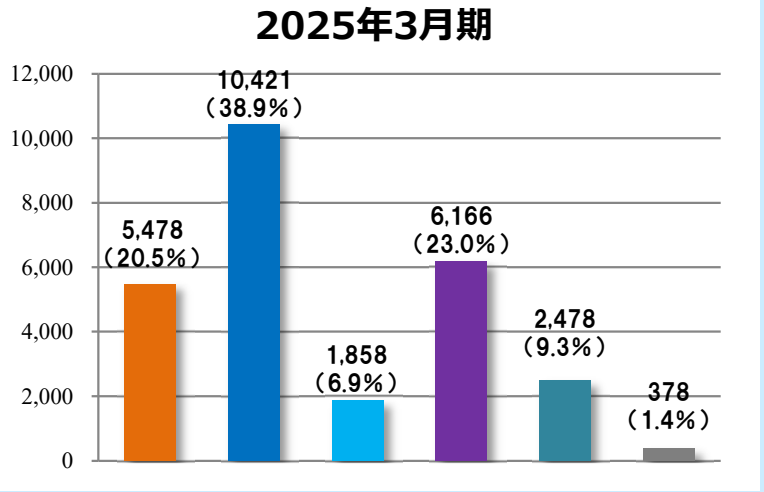
23億7千8百万円
(前期比 +14.4%)



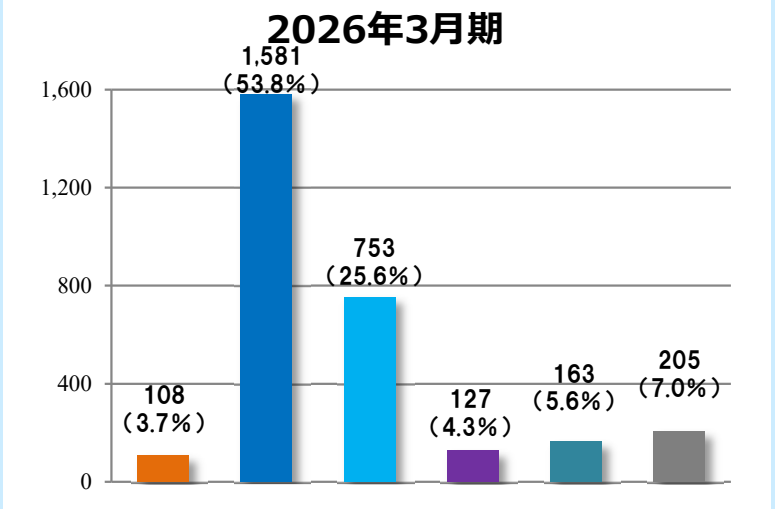
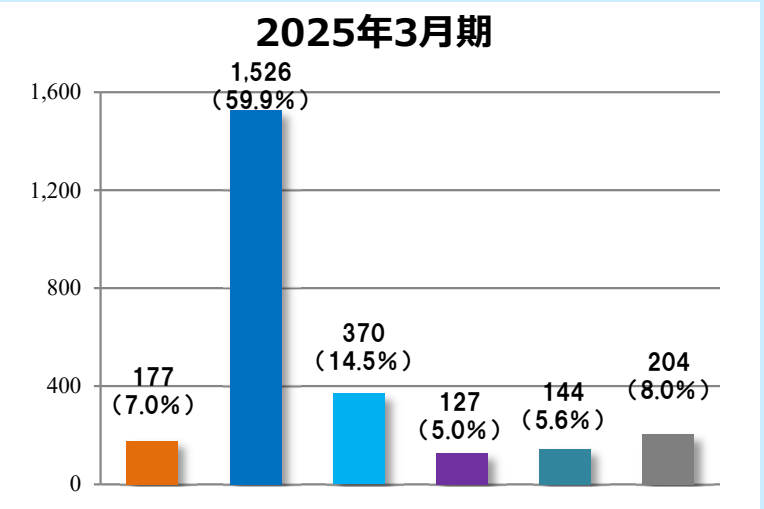
1. 2026年3月期 ②決算概要（セグメント別）

（単位：百万円）

売上高



営業利益



- 資源・金属素材
関連
- 産機・建機
関連
- 環境設備
関連
- 化成品
関連
- プラント・設備工事
関連
- 不動産賃貸
関連

注)
① () 内の数値は構成比
②各事業別の売上高及び営業利益はセグメント間の調整前の数字

2. 2026年3月期 ①損益計算書（連結）

（単位：百万円・％）

	前期 (2025.3)		当期 (2026.3)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
売上高	26,568	100.0	28,201	100.0	1,632	6.1
資源・金属素材関連	5,478	20.6	5,549	19.7	71	1.3
産機・建機関連	10,421	39.2	9,991	35.4	▲429	▲4.1
環境設備関連	1,858	7.0	3,087	11.0	1,228	66.1
化成品関連	6,166	23.2	6,718	23.8	552	9.0
プラント・設備工事関連	2,478	9.3	2,598	9.2	120	4.9
不動産賃貸関連	378	1.4	382	1.4	4	1.1
セグメント間調整額	▲212	▲0.7	▲127	▲0.5	85	▲40.1
売上総利益	6,853	25.8	7,592	26.9	738	10.8
販売費及び一般管理費	4,321	16.3	4,634	16.4	312	7.2
営業利益	2,532	9.5	2,958	10.5	426	16.8
営業外収支	309	1.2	268	1.0	▲41	▲13.4
経常利益	2,842	10.7	3,226	11.4	384	13.5
特別利益	48	0.2	57	0.2	9	18.6
特別損失	0	0.0	1	0.0	1	738.5
税引前当期利益	2,890	10.9	3,282	11.6	392	13.6
当期純利益	2,079	7.8	2,378	8.4	299	14.4
1株当り当期純利益(円)	189.94		223.05		33.11	
1株当り配当金(円)	72		80		8	
配当性向(%)	37.9		35.9		▲2.0	

2. 2026年3月期 ②損益計算書（個別）

（単位：百万円・％）

	前期 (2025.3)		当期 (2026.3)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
売上高	23,924	100.0	25,347	100.0	1,422	5.9
資源・金属素材関連	5,478	22.9	5,549	21.9	71	1.3
産機・建機関連	10,421	43.6	9,991	39.4	▲429	▲4.1
環境設備関連	1,858	7.8	3,087	12.2	1,228	66.1
化成品関連	6,166	25.7	6,718	26.5	552	9.0
売上総利益	6,368	26.6	7,017	27.7	648	10.2
販売費及び一般管理費	4,166	17.4	4,447	17.5	280	6.7
営業利益	2,202	9.2	2,570	10.1	368	16.7
営業外収支	80	0.3	133	0.5	52	65.0
経常利益	2,282	9.5	2,703	10.7	420	18.4
特別利益	1,041	4.4	57	0.2	▲983	▲94.5
特別損失	0	0.0	1	0.0	1	711.2
税引前当期利益	3,323	13.9	2,759	10.9	▲564	▲17.0
当期純利益	2,603	10.9	1,982	7.8	▲620	▲23.8
1株当り当期純利益(円)	235.77		184.30		▲51.47	

3. 部門別の概況 ①資源・金属素材関連

- 当社取り扱い原料の市場価格下落の影響が続いたものの、取り扱い原料の一部の需要が回復したことから増収。
- しかし、販売費及び一般管理費が増加したことにより減益。

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前々期 (2024.3)	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	前期との差 (%)	前々期 (2024.3)	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	前期との差 (%)
ジルコン・チタン原料	4,627	3,861	3,758	▲103 (▲2.7)	4,458	3,738	3,816	78 (2.1)
輸入原料	1,594	1,407	1,549	142 (10.1)	1,223	1,448	1,575	127 (8.8)
その他商品	219	210	242	32 (15.2)	219	207	271	64 (30.9)
合計	6,441	5,478	5,549	71 (1.3)	5,900	5,393	5,662	269 (5.0)

3. 部門別の概況 ②産機・建機関連

- 産機関連は民間向け各種ポンプの販売や、部品・整備需要が好調に推移。
建機関連は大口案件があったものの低調に推移、また前期に計上した大型案件の反動減により、減収。
- 一方、部品・整備関連が好調に推移したため、増益。

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前々期 (2024.3)	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	前期との差 (%)	前々期 (2024.3)	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	前期との差 (%)
スラリーポンプ 販売、メンテナンス等	6,713	6,807	6,863	56 (0.8)	6,857	7,193	6,816	▲377 (▲5.2)
その他産業機械	2,224	2,589	1,902	▲687 (▲26.5)	2,473	1,975	2,920	945 (47.8)
産業機械 計	8,937	9,396	8,765	▲631 (▲6.7)	9,330	9,168	9,736	568 (6.2)
シールド掘進機	1,228	969	1,118	149 (15.4)	1,044	1,101	810	▲291 (▲26.4)
その他建設機械	135	78	107	29 (37.2)	91	109	70	▲39 (▲35.8)
建設機械 計	1,363	1,047	1,225	178 (17.0)	1,135	1,210	880	▲330 (▲27.3)
合計	10,326	10,421	9,991	▲429 (▲4.1)	10,465	10,378	10,616	238 (2.3)

3. 部門別の概況 ③環境設備関連

- 官庁向けピストンポンプ本体の販売及び大型整備案件が重なったことと、水砕設備の既存能力向上に向けた改良工事が完工したことにより、増収。
- また、部品・整備案件の増加が利益の増加に寄与し、増益。

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前々期 (2024.3)	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	前期との差 (%)	前々期 (2024.3)	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	前期との差 (%)
水砕スラグ製造設備	491	454	947	493 (108.6)	823	567	685	118 (20.8)
輸入高圧用ポンプ 及び機器類	1,419	1,404	2,139	735 (52.4)	1,530	1,821	1,776	▲45 (▲2.5)
合計	1,910	1,858	3,087	1,228 (66.1)	2,353	2,388	2,461	73 (3.1)

3. 部門別の概況 ④化成品関連

- 2024年4月1日付で吸収合併（子会社イズミが担っていたセグメント）
- 当社取り扱い原料の一部の添加剤において市況上昇が続いたことと、自動車関連での需要が回復したため、増収増益。

（単位：百万円・％）

	売上高				受注高			
	前々期 (2024.3)	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	前期との差 (%)	前々期 (2024.3)	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	前期との差 (%)
化成品関連	6,168	6,166	6,718	552 (9.0)	5,930	6,358	7,232	874 (13.7)

3. 部門別の概況 ⑤プラント・設備工事関連

- 子会社旭テックが担うセグメント
- 大型工事及び定期修繕工事が堅調に推移し、増収。
また、受注段階での採算性の検討を徹底し、原価管理が適切に行われた結果、増益。

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前々期 (2024.3)	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	前期との差 (%)	前々期 (2024.3)	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	前期との差 (%)
プラント・設備工事関連	2,821	2,478	2,598	120 (4.9)	2,324	2,483	2,554	71 (2.9)

3. 部門別の概況 ⑥不動産賃貸関連

- 子会社ラサ・リアルエステートの担うセグメント
- 賃貸ビルの満室維持とテナント賃料の見直しにより、増収。
- また、租税公課、設備管理費等は増加したものの、支払手数料、修繕費等が減少したことにより、増益。

(単位:百万円・%)

	売上高				
	前々期 (2024.3)	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	前期比	
				増減	増減率
不動産賃貸関連	371	378	382	4	1.1

4. 貸借対照表 (連結) ①資産の部

(単位:百万円・%)

	前期末 (2025.3)		当期末 (2026.3)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	20,219	60.8	18,911	57.4	▲1,308	▲6.5
現金及び預金	5,732		5,662		▲70	▲1.2
受取手形、売掛金及び契約資産	7,224		6,770		▲453	▲6.3
電子記録債権	2,562		2,365		▲196	▲7.7
商品及び製品	4,545		3,452		▲1,093	▲24.0
未成工事支出金	49		46		▲3	▲7.0
その他	104		613		509	486.9
固定資産	13,039	39.2	14,041	42.6	1,001	7.7
有形固定資産	7,556	(22.7)	7,425	(22.5)	▲130	▲1.7
建物及び構築物	1,426		1,322		▲103	▲7.3
土地	6,000		6,000		-	-
その他	129		102		▲27	▲21.0
無形固定資産	56	(0.2)	33	(0.1)	▲23	▲41.0
投資その他資産	5,426	(16.3)	6,582	(20.0)	1,156	21.3
投資有価証券	4,218		4,975		757	18.0
保険積立金	967		870		▲97	▲10.1
その他	240		736		496	206.4
資産合計	33,259	100.0	32,952	100.0	▲306	▲0.9

4. 貸借対照表 (連結)

②負債・純資産の部

(単位:百万円・%)

	前期末 (2025.3)		当期末 (2026.3)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
流動負債	8,518	25.6	6,853	20.8	▲1,665	▲19.5
支払手形及び買掛金	3,113		2,061		▲1,052	▲33.8
電子記録債務	1,615		1,148		▲467	▲28.9
工事未払金	212		258		46	21.7
短期借入金	1,650		800		▲850	▲51.5
1年内返済予定の長期借入金	190		379		188	99.0
未払法人税等	507		544		36	7.3
契約負債	56		413		357	631.8
賞与引当金	417		462		45	10.9
工事損失引当金	27		16		▲10	▲39.3
その他	727		768		41	5.7
固定負債	2,878	8.7	2,666	8.1	▲212	▲7.4
長期借入金	2,174		1,795		▲379	▲17.4
繰延税金負債	336		405		69	20.7
役員株式給付引当金	160		262		102	64.1
その他	207		202		▲5	▲2.6
負債合計	11,397	34.3	9,519	28.9	▲1,877	▲16.5
株主資本	21,494		22,688		1,193	5.6
その他の包括利益累計額	367		745		377	102.7
純資産合計	21,861	65.7	23,433	71.1	1,571	7.2
負債純資産合計	33,259	100.0	32,952	100.0	▲306	▲0.9
自己資本比率 (%)	65.7		71.1		5.4	

4. 貸借対照表（個別） ①資産の部

（単位：百万円・％）

	前期末 (2025.3)		当期末 (2026.3)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	17,386	71.1	16,224	67.3	▲1,161	▲6.7
現金及び預金	4,165		4,395		230	5.5
受取手形	729		209		▲519	▲71.3
電子記録債権	2,489		2,365		▲123	▲5.0
売掛金	5,328		5,299		▲29	▲0.5
商品	4,564		3,452		▲1,111	▲24.4
その他	109		501		391	357.8
固定資産	7,069	28.9	7,894	32.7	825	11.7
有形固定資産	666	2.7	634	2.6	▲32	▲4.8
建物	88		81		▲7	▲8.7
土地	464		464		-	-
その他	112		88		▲24	▲21.7
無形固定資産	26	0.1	15	0.1	▲11	▲42.2
投資その他資産	6,375	26.1	7,244	30.0	869	13.6
投資有価証券	1,041		1,528		486	46.7
関係会社株式	4,044		4,044		-	-
保険積立金	967		870		▲97	▲10.1
その他	321		801		479	149.1
資産合計	24,455	100.0	24,119	100.0	▲336	▲1.4

4. 貸借対照表（個別）

②負債・純資産の部

（単位：百万円・％）

	前期末 (2025.3)		当期末 (2026.3)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
流動負債	7,337	(30.0)	5,737	(23.8)	▲1,599	▲21.8
電子記録債務	1,615		1,148		▲467	▲28.9
買掛金	3,005		2,061		▲944	▲31.4
短期借入金	1,350		500		▲850	▲63.0
未払法人税等	427		505		77	18.2
賞与引当金	373		412		39	10.5
その他	564		1,109		544	96.4
固定負債	190	(0.8)	304	(1.3)	114	59.8
リース債務	10		5		▲5	▲51.2
繰延税金負債	-		16		16	-
役員株式給付引当金	160		262		102	64.1
その他	20		20		-	-
負債合計	7,527	30.8	6,041	25.1	▲1,485	▲19.7
純資産合計	16,927	69.2	18,077	74.9	1,149	6.8
負債純資産合計	24,455	100.0	24,119	100.0	▲336	▲1.4
自己資本比率（％）	69.2		74.9		5.7	

5. キャッシュ・フロー (連結)

(単位:百万円)

	前期 (2025.3)	当期 (2026.3)	当期の主要項目	
営業キャッシュ・フロー	2,844	2,136	税金等調整前当期純利益	3,282
			棚卸資産の増減額(▲は増加)	1,097
			売上債権及び契約資産の増減額(▲は増加)	650
			差入保証金の増減額(▲は増加)	▲565
			法人税等の支払額又は還付額(▲は支払)	▲892
			仕入債務の増減額(▲は減少)	▲1,473
投資キャッシュ・フロー	140	25	保険積立金の払戻による収入	260
			投資有価証券の売却による収入	66
			保険積立金の積立による支出	▲222
財務キャッシュ・フロー	▲1,899	▲2,232	自己株式の処分による収入	169
			自己株式の取得による支出	▲533
			配当金の支払額	▲821
			短期借入金の純増減額(▲は減少)	▲850
換算差額	▲0	0		
増減	1,085	▲70		
期首残高	4,647	5,732		
期末残高	5,732	5,662		



Ⅱ. 中期経営計画の進捗状況



ラサ商事株式会社

1. 中期経営計画 重点施策

中期経営計画

“Step Forward” Rasa 2027 ～ 成長のステージへ ～

前中期経営計画で強化を図ってきた
経営基盤のもと、
新たな成長のステージへの
一歩を踏み出していく
3か年を目指してまいります。

重点施策 1

【新規・成長分野への取り組み】

新規分野

新しい取引先および商品の開拓

伸長している海外マーケットの重点エリア
における販売体制強化

- ▶ 新規商材の開拓に向けた市場調査
および販路開拓
- ▶ 取引先拡大に向けた新規業種への提案

成長分野

成長事業の模索・主体的なM&Aの検討

- ・グループにとって成長が期待される分野
- ・グループシナジーの発揮が期待される分野

重点施策 2

【既存領域の深耕】

新たな成長ステージを支える 安定基盤として、既存事業の 安定的成長を図る

倉庫および通関関連業務の最適化

老朽化ポンプの更新、整備需要の獲得

グループ会社と共同戦略による製版連携

試作品のサンプル提案による需要の創出

採用強化及び研修教育による人材育成
など

重点施策 3

【サステナビリティ経営の推進】

E（環境）

脱炭素社会と環境保全への貢献

- ・CO2排出量の削減 ※扱い商品を含む
- ・非常災害時のインフラ、地域社会への貢献

S（人財）

組織と人材の活性化

- ・エンゲージメント調査を活用した課題対応
- ・多様性に配慮した働き方の推進

G（ガバナンス）

グループ・ガバナンスの確立

- ・システム改善と、内部統制機能の浸透

主な進捗は 次ページ

2. 中期経営計画 重点施策の進捗状況

重点施策 1 【新規・成長分野への取り組み】

新規分野

- ・新規商材の開拓に向けた市場調査および販路開拓
- ・取引先拡大に向けた新規業種への提案

- ⇒ インドおよびフィリピンにて営業活動を実施
- ⇒ 中国規制に対応した代替ソースの営業を実施
- ⇒ 下水道市場における耐水化汚泥ポンプの導入に向け活動中

成長分野

成長事業の模索・主体的なM&Aの検討

ラサ商事M&A推進委員会

営業本部、管理本部の連携だけでなく、支店の意見も反映させることで、よりラサ商事としての**投資スコープを明確**にした

その結果

- ⇒ 外部専門家に対して明確なスコープを伝え、以前と比較して**提案案件がスコープに近づいてきた**

重点施策 2 【既存領域の深耕】

- ・倉庫および通関関連業務の最適化
⇒ **倉庫のBCP対策を実施するとともに、物流業務の効率化を実施**
- ・老朽化ポンプの更新、整備需要の獲得
⇒ 急な整備案件に対して、**診断ノウハウのある営業が迅速に対応することで、整備案件の受注に繋がった**
- ・グループ会社との製販連携
⇒ **製品の効率向上と生産性の改善を図るため、グループ会社と協業しながら試作品を完成**

重点施策 3 【サステナビリティ経営の推進】

- (環境) 脱炭素社会と環境保全への貢献
- ・CO2排出量の削減 24年度 223.2t(21年差▲72.7t)
⇒ **CO2フリー電力導入**
24年7月 RASA日本橋ビル、イズミビル
26年2月 東京機械センター と順調に切替を実施



Ⅲ. 2027年3月期 業績見通し



ラサ商事株式会社

1. 2027年3月期の業績見通し（連結）

中東情勢の影響や米国の通商政策をめぐる動向等により、先行きは依然として不透明。資源・金属素材関連及び化成品関連では、国際情勢の不安定化により、当社取り扱い製品の需要及び供給も不透明感を増す。産機・建機関連では、仕入価格上昇等の懸念はあるものの堅調に推移する見込み。環境設備関連及びプラント・設備工事関連では、前年の大型案件の獲得による反動が見込まれる。

（単位：百万円・％）

【連結】	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	増 減	増減率
売上高	28,201	28,500	299	1.1
売上総利益	7,592			
販売費及び一般管理費	4,634			
営業利益	2,958	2,500	▲458	▲15.5
経常利益	3,226	2,750	▲476	▲14.8
当期純利益	2,378	2,000	▲378	▲15.9
1株当り当期純利益（円）	223.05	189.90	▲33.15	▲14.9

2. 株主還元方針について

配当実績 (1株当たり)

- **2026年3月期実績 80円**
【中間】36.0円 【期末】44.0円
- **2027年3月期予想 80円**
【中間】40.0円 【期末】40.0円

株主還元方針

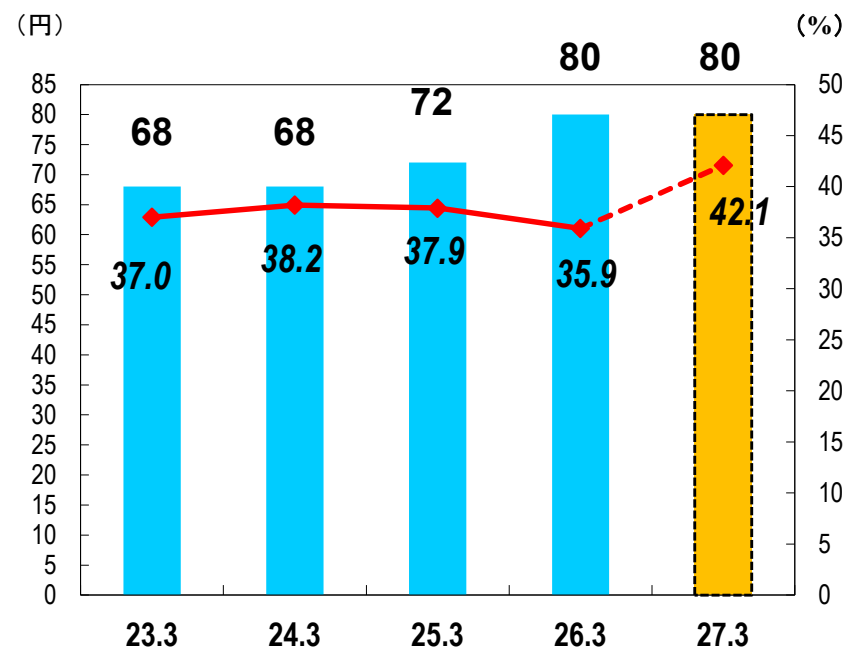
配当性向

40%前後

総還元性向

50%以上

■ 配当金・配当性向の推移



【2026年3月期実績】 35.9%

【2027年3月期予想】 42.1%

● 注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

● I Rに関する問い合わせ先

ラサ商事株式会社 経営企画室

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目11番5号 RASA日本橋ビルディング
TEL : 03-3668-8232

URL: <https://www.rasaco.co.jp/> *「お問い合わせ」をクリックしてください。